

●とびつくす●

「会長に就任しました。宜しくお願い致します」

会長 坂口 敏司



5月29日の総会で、会長に就任しました。2年間宜しくお願い致します。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止から、例年の総会と異なり、なるべく会場への

出席を控えていただき、委任状による書面での出席をお願いすることとなりました。

また、懇親会も取り止めました。新役員一同みなさんにご挨拶できず、これからスタートするぞという出鼻をくじかれた年度始めとなり、残念です。

徳島県建築士会は、平成26年4月に公益社団法人に移行し、公益法人として佐藤元会長、笠井前会長の努力により成長し、公益事業の支出割合は、全体支出の83%（令和2年度予算）に達しました。また、公益目的事業の収支相償の問題も解決し、財務的に安定した状態で受け継がせてもらい、ありがたいと感じています。この良い状況を次に繋げることが私の役目なのかと思います。前会長と変わらぬ、ご支援、ご協力をお願い致します。

事業の柱となっている木造耐震関係の業務もいつまでも続くとは考えられませんが、耐震改修の件数、割合から今しばらく続くのかなと思われれます。防災関係の業務も、事前復興という考え方が普及しつつあります。会員のみなさまの協力があることなので、引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

笠井前会長が、会員拡大に力を入れ、会員数の減少に歯止めをかけ、微増に転じました。全国的に会員が減少

する中、大きな成果があったと思ひます。会員拡大は、非常に大切なことと思われれます。私も、会員拡大に力を振りたいと思ひます。建築士の有資格者は、建築士会に入っていることが当たり前という風潮ができればと思ひます。

本年度の建築士試験合格発表の頃（12月）に徳島県から2級・木造建築士の登録事務機関に指定される予定となっています。建築士会で指定されていない県が、全国で残り4県となっていました。最後まで残らずに指定されるということです。

建築士法の改正で、登録時の実務経験の審査も行うこととなります。連合会では、実務経験の判断について標準化し、円滑に事務が進められるよう「建築士登録機関等連絡協議会」が設立されました。現在、徳島県は、オブザーバー参加という形となっています。実務経験については、建築士会の準会員であれば、勤務先が本会で掴めており円滑に審査が進むと思われれます、合格者にとってもメリットとなると思われれます。このことが、会員拡大の一端となればと思ひます。

令和3年は、設立70周年を迎え、古希となります。会員のみなさんの知恵を借りながらより良い周年事業が企画できればと思ひます。また、コロナ時代に合うものをも考えています。

最後に、社会から信頼の厚い、会員が会員であることに誇りが持てる建築士会となることを目指したいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

●地域会だより●

三好地域会だより

三好地域会長 中尾山 秀政

建築士会の皆さんこんにちは、今年度から三好地域会の会長を務めさせていただくことになりました中尾山です。今年は新型コロナの影響で何もかも自粛中止となり、毎年5月に盛大に行われている三好地域会通常総会も中止とし、役員のみで執行させていただきました。そうした中で、三好地域会の皆様方にも会長就任のご挨拶ができていない状況です。

私が建築士会へ入会したのは、高校を卒業し池田町の設計事務所へ就職した翌年、昭和56年の夏、当時20歳になったばかりだったと記憶しています。もう40年も前のこととなります。もちろん建築士の資格はなく準会員での入会でした。入会直後、初めての研修旅行に連れて行ってもらった時の集合写真を見て時代の流れをしみじみと感じております。思い起こせば建築士会でたくさんの方々との交流を持たせていただきました。今こうして建築士として仕事ができるのも建築士会のお陰と思っております。

ここ何年か毎年若い方に入会をしていただいております。

す。活気のある三好地域会になるよう微力ながら頑張っておりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

後になりましたが三好地域会の活動報告をさせていただきます。前会長より2019.10地域会だよりで昨年8月までの報告がされているのでその後の報告とします。

9月19～22日、第62回全国大会（函館）に青森経由で7名が参加しました。

10月7日にまちづくり貢献活動として辻小学校児童との土塀補修（土壁補修左官体験）を行いました。

11月20～21日、視察研修（東京方面）に13名が参加しました。

11月29日に青年部による出前授業を西井川小学校で行いました。また同日恒例の忘年会を吉野川ハイウェイオアシスで38名の参加で盛大に行いました。今年度は恒例のバーベキュー大会は残念ながら中止となりました。

なお、8月1日にはラフティング交流会を5名の参加で行う予定です。後は未定です。



徳島県三好郡建築士会

初めての研修旅行



辻小学校土塀補修体験



視察研修（屋形船大江戸）



出前授業（西井川小学校）

●あなたが出番●

建 築 士

鳴門地域会 山本 大輔

先日、一級建築士の学科の試験を受験した。結果は無事にと言いたいところだが、1年弱勉強した甲斐もなく無残に散ってしまった。だが悔しい反面、日々の学習から解放された一時的な喜びの方が大きいせいか、あまり落ち込みもない。

普段は建築設計・施工などを業とはしておらず、家具の設計・製造、現場での施工を仕事としている。では何故「建築士」なのか。これを語ると力が入って鬱陶しがられることがあるが、それについて書こうと思う。

思いや理由は色々あるが、簡単にいうと設備・構造設計があるように、家具設計というジャンルが確立していてもいいのでは？と考えている。人体寸法・バリアフリー・ユニバーサルカラーや時には長期荷重に耐える為の計算。等、常に建築設計に密な部分が多いと感じている。だから家具設計士を確立させるべく、建築士を志したというところだ。

今日建築設計の仕方も様々になってきているように感じる。大きな組織設計は別だろうが、少人数なアトリエ事務所等は、プロジェクトごとに各分野のプロフェッショナルを集めて完璧なチーム体制で完璧な分業作業を行いクライアントや設計士の目指す想いを具現化するという流れがあり、それ故に各分野のプロたちも建築設計に精通していないといけない時代なのではないだろうか。

自分には幸い建築士の受験資格がある。この資格取得のチャンスを逃すまいと意気込んで受験したわけだが、虚しく散ってしまったのでまた来年挑戦することになった。合格の暁にはどこかの設計事務所で建築設計の修行の日々が待っている。

建築とは、ものすごく贅沢な仕事をしていると感じる。人様のお金で、それとなく自分の思いをそこで具現化し、体感までさせてもらう。これほど幸せな仕事は他にないと感じる。だから失敗は絶対許されないし、あってはならない。

これからも「家具設計一級建築士」を目指し、建築という業に誠心誠意携わって行きたい。

最後にはなったが合格した際、設計の実務経験を積まないといけない。どなたか修行をさせていただければ、この上ない幸せなのだが、皆様私はいかがでしょう。



●士会だよりー本部●

会員の表彰

令和2年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰
川島支部 竹内秀明さん(団設計代表取締役)

おめでとうございます。今後も一層ご活躍ください。

●士会だよりー本部●

「過剰木材在庫利用緊急対策事業」のご案内

林野庁関連で木造公共建築物等の整備について、建築事業者に対して助成が行われる事業が公募されています。

補助事業の詳細については、下記のHPに掲載されています。

また申し込み締め切りは、10月30日(金)となっています。

<https://mokuzai-zaiko.jp/>

事業名：過剰木材在庫利用緊急対策事業

応募先：全国木材組合連合会

窓口：徳島県木材協同組合連合会(徳島の場合)

助成対象：構造材、内装材、外構材

対象建築物：

対象の多くは地方公共団体が建築主でなければなりません
が、学校や保育所、老人ホーム、病院、診療所、体育関連施設等については、建築主が民間事業者でも良いことになっています。

●士会だよりー本部●

「建築士としての公益的活動団体の〈再〉募集」
のご案内

令和2年度分募集と選考は既に終了していますが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、採択団体の活動に制約が生じ、今年度内の活動を見送った団体が出る等して、建築士会として、どの事業をおこなえるか?見通せない状態が続いています。

そのため、このような社会情勢を踏まえつつ活動できる事業・団体を再度、募集することとしましたので、案内します。柔軟な事業検討をお願いします。

なお、急なことであり、締め切りは8月28日(金)、選考は31日(月)とします。

募集要項、申請書は建築士会ホームページ(<http://toku-sikai.com/>)からダウンロードできます。

●士会だよりー本部●

監理技術者講習受講のご案内

受講申込手続きがますます便利になりました。

- 1 顔写真の提出が不要になりました。
 - 2 WEBによる申込の場合、クレジットカード決済、コンビニ支払ができるようになりました。
- 詳しくは、日本建築士会連合会のホームページをご覧ください。

■本年度の講習会開催予定

令和2年10月7日(水)

令和3年1月21日(木)

いずれも

受付 9:00~

運営説明 9:20~9:30

講習 9:30~16:50

■会場 (公社)徳島県建築士会会議室(徳島市富田浜2-10)

■定員 各回とも20名

■受講料 WEBによる申込の場合 9,500円

郵送による場合 10,000円

※申込締切は講習日の7日前までです。早めにお申し込みください。

●士会だよりー連合会●

「首里城再建支援金」のお願い

過日の首里城の火災により、主要な建物が全焼し、琉球王国時代から伝わる貴重な収蔵品の多くが焼失しました。

現在、沖縄県内では首里城再建のための募金活動が行われており、沖縄県建築士会においても、「首里城再建支援金」口座を開設しております。

そこで、連合会ではHPに「首里城再建支援金」と見出しを付けて支援金専用口座を開設致しておりますので、会員および関係機関に御周知いただき、多くの募金が集まるよう御協力をお願い申し上げます。

編集後記

- ・テレワーク継続中。建築士会って建設センターの5階でしたか、あれ、3階? (ノーリツ号)
- ・2階じゃないかな? (ちりめん)
- ・中2階ちゃう? (べべい)
- ・いや、4階じゃ。 (ひとはたうさぎ)
- ・久しぶりやけん、わっせた!! (子持ちししゃも)
- ・正解は、次回号で (酎西)

建築士会本部行事案内

令和2年8月		令和2年9月	
7日(金) 理事会	(ザ・グランドパレス)	9日(水) 住宅相談	(士会会議室)
11日(水)~14日(土) 事務局休み		16日(水) 住宅相談員会議(セピア)	(士会会議室)
19日(水) 住宅相談員会議(セピア)	(士会会議室)	17日(水) 木造住宅耐震技術者養成講習会	(建設センター6階)
25日(水) 木造住宅耐震事業&フォローアップ説明会	(建設センター7階)	23日(水) 住宅相談	(士会会議室)
26日(水) 住宅相談	(士会会議室)		
// 木造住宅耐震事業&フォローアップ説明会	(西部総合県民局 美馬庁舎)		

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午前10時から午後4時まで実施しています。

※ 住宅相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時(相談時間は1時間以内)に実施しています(要予約)。